

教育活動概要

2023年9月30日現在

<2010年度～：東京大学社会科学研究所>

2023年度

・冬学期 国法学（講義・4単位、東京大学法学部）水曜3限・金曜2限

・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）

ドイツ法学者・村上淳一（1933-2017）の著作のうち、ポストモダン論へと傾斜し始め、また関心の重心を歴史から現代の法・社会理論へと移し始めた1980年代後半以降の主要論文を輪読する。具体的には、『ドイツ現代法の基層』（1990年）、『仮想の近代』（1992年）、『現代法の透視図』（1996年）、『システムと自己観察』（2000年）を対象とした。

*東京大学教養学部前期課程演習 「ハーバーマスとヨーロッパ統合」 冬学期・2単位（担当・伊藤洋一教授） オブザーバー参加 水曜5限

2022年度

・冬学期 国法学（講義・4単位、東京大学法学部）

・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）

以下の文献を講読する。

Hans Kelsen, Hauptprobleme der Staatsrechtslehre entwickelt aus der Lehre vom Rechtssatze, 1911.

*東京大学教養学部前期課程演習 ハーバーマス『公共性の構造転換』購読 冬学期・2単位（担当・伊藤洋一教授） オブザーバー参加

2021年度

・冬学期 国法学（講義・4単位、東京大学法学部）

・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）

以下の文献を講読する。

Hans Kelsen, Vom Wesen und Wert der Demokratie, 1. Aufl., 1920.

2020 年度

- ・冬学期 国法学（講義・4 単位、東京大学法学部）
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
以下の文献を講読した。
Hans Kelsen, Das Problem der Souveränität und die Theorie des Völkerrechts, 1920.

2019 年度

- ・冬学期 国法学（講義・4 単位、東京大学法学部）
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Hans Kelsen, Der soziologische und der juristische Staatsbegriff, 2. Aufl., 1928 を講読した。

2018 年度

- ・冬学期 国法学（講義・4 単位、東京大学法学部）
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Oliver Lepsius, Relationen, 2016 を講読した。

2017 年度

- ・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Georg Jellinek, Die rechtliche Natur der Staatenverträge : ein Beitrag zur juristischen Construction des Völkerrechts, 1880 を講読した。

2016 年度

在外研究中のため（2015 年 10 月～2017 年 3 月）、授業担当なし。

2015 年度

- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Ernst Forsthoff, "Zur Problematik der Verfassungsauslegung" (1961) を講読した。

2014 年度

- ・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Ernst Rudolf Huber, Verfassung und Verfassungswirklichkeit bei Carl Schmitt, in: Blätter für Deutsche Philosophie, Bd. 5, 1931/32, S. 302-315, jetzt in: Huber, Bewahrung und Wandlung,

1975, S. 18-36, を講読した。

* 東京大学大学院法学政治学研究科演習「フランス法基礎文献講読」冬学期・2 単位
(担当・斎藤哲志准教授) にオブザーバー参加し、Maurice Hauriou, *Principes de droit public* 初版(1910 年)の第 14 章を講読した。

* 東京大学教養学部前期課程演習 ルソー『ポーランド統治論・コルシカ憲法草案』
講読 冬学期・2 単位(担当・伊藤洋一教授) にオブザーバー参加した。

2013 年度

・冬学期 ドイツ憲法学研究(演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科)
Ernst-Wolfgang Böckenförde, *Demokratie als Verfassungsprinzip*, in: Josef Isensee/Paul Kirchhof (Hrsg.), *Handbuch des Staatsrechts der Bundesrepublik Deutschland*, Bd.2, 3. Aufl, 2004, S. 429ff. を講読した。

* 東京大学教養学部前期課程演習 ルソー『人間不平等起源論』講読 冬学期・2 単位
(担当・伊藤洋一教授) にオブザーバー参加した。

2012 年度

・夏学期 ドイツ憲法学研究(演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科)
Matthias Jestaedt, Oliver Lepsius, Christoph Möllers, Christoph Schönberger, *Das entgrenzte Gericht - Eine kritische Bilanz nach sechzig Jahren Bundesverfassungsgericht*, 2011、特にその第 3 章 Oliver Lepsius 「Die maßstabsetzende Gewalt」を講読した。

* 東京大学教養学部前期課程演習 ルソー『社会契約論』講読 冬学期・2 単位(担
当・伊藤洋一教授) にオブザーバー参加した。

2011 年度

・冬学期 ドイツ憲法学研究(演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科)
Otto Depenheuer, Christoph Grabenwarter (Hrsg.), *Verfassungstheorie*, 2010 の中から
Matthias Jestaedt, "Verfassungstheorie als Disziplin"を講読した。

・夏学期 公法の基層と現代的課題(講義・2 単位、東京大学公共政策大学院、交告尚史
教授と分担)

* 東京大学教養学部前期課程演習 シイエス『第三身分とは何か』講読 冬学期・2
単位(担当・伊藤洋一教授) にオブザーバー参加した。

2010 年度

- ・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Gerhard Anschuetz, "Der deutsche Foederalismus", in: VVDStRL 1, 1924 を講読した。
- ・冬学期 法と国家（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）
- ・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2 単位、東京大学公共政策大学院、太田匡彦教授と分担）

<2003 年 10 月～2010 年 3 月：東京大学大学院総合文化研究科>

2009 年度

- ・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）、大学院演習（同・東京大学大学院総合文化研究科）合併
Rudolf Smend, *Bürger und Bourgeois*, 1933 を講読した。
- ・冬学期 大学院演習（演習・2 単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併
カール・シュミット『独裁』（Carl Schmitt, *Die Diktatur*, 1921）を講読した。
- ・冬学期 法Ⅱ（文科Ⅰ類）（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）
- ・夏学期 大学院演習（演習・2 単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併
カール・シュミット『大地のノモス』を講読した。
- ・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2 単位、東京大学公共政策大学院、太田匡彦教授と分担）
- ・夏学期 日本国憲法（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）
- ・夏学期 基礎演習（演習・2 単位、東京大学教養学部前期課程）
福田歓一『近代の政治思想』（岩波新書、1970 年）、森政稔『変貌する民主主義』（ちくま新書、2008 年）を講読した。

2008 年度

・冬学期 大学院演習（演習・2 単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併

ハンス・ケルゼン（清宮四郎訳）『一般国家学』（岩波書店・1971 年）を講読した。

・冬学期 法と国際社会（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）

・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）、大学院演習（同・東京大学大学院総合文化研究科）合併

Rudolf Smend, Ungeschriebenes Verfassungsrecht im monarchischen Bundesstaat (1916), in: ders., Staatsrechtliche Abhandlungen und andere Aufsätze, 3. Aufl., 1994, S. 39-59 を講読した。

・夏学期 大学院演習（演習・2 単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併

カール・シュミット『憲法理論』（1928 年）を講読した。

・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2 単位、東京大学公共政策大学院、小早川光郎教授と分担）

・夏学期 日本国憲法（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）

・夏学期 基礎演習（演習・2 単位、東京大学教養学部前期課程）

福沢諭吉『文明論之概略』（岩波文庫）、丸山真男『「文明論之概略」を読む（上・中・下）』（岩波新書）を講読した。

2007 年度

・通年 憲法 2（人権）（講義・4 単位、立教大学法学部）

・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）、大学院演習（同・東京大学大学院総合文化研究科）合併

Ernst-Wolfgang Böckenförde, Der deutsche Typ der konstitutionellen Monarchie im 19. Jahrhundert (1967), in: ders., Recht, Staat, Freiheit, 1991, S. 273-305 を講読した。

・冬学期 大学院演習（演習・2 単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併

村上淳一『近代法の形成』（岩波書店、1979 年）を講読した。

・冬学期 法と国家（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）

- ・夏学期 大学院演習（演習・2単位、東京大学大学院総合文化研究科）
美濃部達吉『憲法撮要』第5版（1932年）を講読した。
- ・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2単位、東京大学公共政策大学院、山本隆司教授と分担）
- ・夏学期 日本国憲法（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）
- ・夏学期 基礎演習（演習・2単位、東京大学教養学部前期課程）

2006年度

- ・冬学期 大学院演習（演習・2単位、東京大学大学院総合文化研究科）
日本の最高裁の公法判例を講読した。
- ・冬学期 比較憲法（講義・2単位、首都大学東京法科大学院）
- ・冬学期 法と国家（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）
- ・夏学期 大学院演習（演習・2単位・東京大学大学院総合文化研究科）
宮沢俊義の諸論文を講読した。
- ・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2単位、東京大学公共政策大学院、小早川光郎教授と分担）
- ・夏学期 公法研究（講義・2単位、東京大学教養学部後期課程）
- ・夏学期 日本国憲法（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）
- ・夏学期 基礎演習（演習・2単位、東京大学教養学部前期課程）

2005年度

在外研究中のため（2004年2月～2006年2月）、授業担当なし。

2004年度

在外研究中のため（2004年2月～2006年2月）、授業担当なし。

2003 年度

- ・冬学期 大学院演習（演習・2 単位、東京大学大学院総合文化研究科）
Peter Caldwell, Popular sovereignty and the crisis of German constitutional law: the theory and practice of Weimar constitutionalism, 1997 を講読した。
- ・冬学期 公法研究（講義・2 単位、東京大学教養学部後期課程）
- ・冬学期 日本国憲法（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）

<2000 年 10 月～2003 年 9 月：北海道大学大学院法学研究科>

2003 年度

2002 年度

2001 年度

2000 年度